

平成30年4月9日

芦屋市企画部市民参画課  
課長 浅野 令子 様

(あしや市民活動センター指定管理者)  
特定非営利活動法人あしやNPOセンター  
事務局長 橋野 浩美

### 第30回芦屋さくらまつり清掃ボランティアコーディネート事業報告書

1. 事業名：芦屋さくらまつりボランティアコーディネート事業（指定管理業務）
2. 実施日：4月7日（土）8時～21時・8日（日）8時30分～22時  
4月9日（月）9時30分～22時
3. 参加者：68名（内実行委員9人 個人8人 学生9人）
4. 参加団体：6団体（朝日ヶ丘町自主防災会、尼崎信用金庫阪神芦屋支店・芦屋支店、AC29期会お掃除クラブ、AC30期、AC31期さんいち会、芦屋ガールスカウト）  
協力：copeこうべ第2地区、芦屋市教育委員会
5. 活動内容
  - ・清掃ボランティア実行委員会を1月17日（水）発足構成は、大学生6人、高校生2人、職員4人。  
会議を重ね、4月1日（日）にオリエンテーションを開催した。  
当日は、ボランティア説明、作業中の休憩所の運営と、おでんの配食に努めた。
  - ・ゴミ箱とゴミステーションを設け、分別の徹底と啓発に努めた。

### 6. 振り返り

#### 【実行委員会】

- ・大学生6人、高校生3人の構成であったが、主力となるメンバーが5人であり、啓発とゴミ回収に回るものが足りてないように見えた。
- ・当日ボランティアへの「おでん」の配食は好評だった。
- ・出店ブースは強風対策に追われた。

#### 【活動全般】

- ・天候に恵まれず、寒いイベントであったため、来場者が少なく、ゴミの量も少なめだった。川の中へ飛ばされるものは多かった。
- ・近隣の町内にもゴミを落としているケースはなかったが、松ノ内町の店舗前に捨てられていたケースがあった。

#### 【出店者】

- ・ゴミステーションの利用ではなく、会場内設置のゴミ箱に捨てていた団体があった。（芦屋市カヌー協会、芦屋経済人会議②（担々麺販売））
- ・ブース裏（ルナホール側）からテントのひもをほどいて出入りをしていた。注意をしたがその後も改善されていなかった。その中に子犬を連れていた方がおられた。（さかい酒店と書かれたTシャツ着用 ペットの持ち込み可能か？）

- ・出店テント裏側にたばこの吸い殻が数本落ちていたテントが2つほどあった。
- ・1日目の夜、ゴミ回収が終わった後に、分別をせずに放置されたゴミがあった。
- ・最終日、ゴミステーションの整理中に売れ残りと思われる値札のついたベビーチェアなどが置かれていた。

#### 【一般来場者】

- ・ゴミ箱の分別ができない方が一部あった。
- ・テーブル、ベンチ下にゴミを落としている人が少なくなかった。

#### 【清掃ボランティア】

- ・年に1回、ボランティアに来られる個人の方、団体で来られる芦屋川カレッジ卒業同期生の方々など、年々顔なじみが増えている。
- ・今回はオリエンテーションを別日に設けた。参加者は24人、全員参加とはならならなかつたため、間違った情報を伝え聞いていた方がいた。
- ・当日ボランティアは2時間区切りにしたのは好評だった。

#### 【会場に関して】

- ・例年に比べて来場者が少なかつたせいか、ゴミが少なかつたが、汁物のザルにミンチのアンカケ状のものがこびりついて取りにくかつた。
- ・敷物（ブルーシート）や、テーブル、椅子、クッションを置いて帰っていた。

### 8. 今後の対応

#### 【実行委員会】

- ・初めての試みであったが、基盤は出来たので、来年度以降への継続を期待する。

#### 【出店者】

- ・清掃ボランティアとして参加を出店条件にすることを昨年に続き提案する。
- ・飲食テントから出る竹串や、発泡スチロールをエコ回収できるよう啓発する。

#### 【会場及び来場者に関して】

- ・ゴミの分別を広く呼びかける。
- ・帰宅途中でもゴミ箱以外のところに捨てない、モラルのある対応を期待したい。

### 9. ボランティア参加者からの一言

- ・年々、市民の皆様のマナーが向上しているように感じます。
- ・パンフレット（税金関係）のゴミがかなりあった。捨てられるものは配布しない。
- ・マナーが良く、拾うゴミが少なかつた。
- ・疲れました。皆さんに喜んでいただけました。

※「マナーが良い」という意見が多数あり。

以上

### 【実行委員会】



### 【オリエンテーション】



### 【ボランティアテント】



### 【ゴミステーション】

